



車内の金城学院大学

138限目

「CG論」

## 「写真から3Dモデルをつくることができる？」

### 〔ビジュアルデータ解析〕

CG技術の発達に伴い、ゲームや映像の世界では3Dで表現されたビジュアルが増えています。いま、その3Dの作成過程で新しい技術が注目されています。それは写真から3Dモデルを生成するというもので、「SfM (Structure from Motion)」と呼ばれています。SfMとは様々な視点から撮られた複数の写真をもとに、撮影した地点と対象物との距離を推定し3Dモデルを構築する技術。例えば災害現場を撮影した複数の写真から被害の全容を3Dモデルで確認したり、建築物を写真撮影し、3Dモデル化して測量することなどに役立てられています。また、過去に撮影された写真を集めて、消失した首里城を3Dで再現するプロジェクトも現在進められています。このように、CG技術は日々進化を続け、あらゆる分野で大きな役割を担っていくことが期待されているのです。

情報社会を多角的に見つめ、新しい未来を描く。それが国際情報学部 国際情報学科 メディアスタディーズコース。

強く、優しく。



金城学院大学